

医療法人 溪仁会 行動計画

溪仁会は、職員が個々に持つ能力を最大限に発揮できる「仕事と生活の調和が図られた働きやすい職場環境」を整備するために、次の行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成 23 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日までの 3 年間

2. 内容

目標 1：職員が産前産後休暇や育児休業に関する内容を気軽に確認することができる相談担当者を選定し、制度についてはイントラネット環境を利用した周知を行う。

<対策>

- 平成 23 年上期 各病院、施設の人事・労務担当者から相談担当を選任する。その後、WG で過去に寄せられた相談を集約と、担当者としての知識を身につける（男性の育児休業やパパママ育休プラス等）。
- 平成 23 年下期 職員に相談担当者の周知を行う（原則イントラネット上。ポスター作成も検討事項）。
- 平成 23 年度～ 諸制度に関する職員研修の開催について検討
- 平成 24 年度～ 平成 23 年度以降に、産前産後休暇・育児休業を取得した職員に対するアンケートを実施し、相談業務の総括を行う。

目標 2：No 残業デーを実施する。

<対策>

- 平成 23 年 4 月～ 時間外労働の把握する（部署別、職種別）。
- 平成 23 年 10 月～ No 残業デー実施時期を検討する。
- 平成 23 年 10 月～ 部署別に No 残業デーを実施する。

目標 3：有給取得率の向上方法を検討し、職場環境の改善に努める。

<対策>

- 平成 23 年 4 月～ 2010 年度有休消化率の総括を行う。
- 平成 23 年下期～ WG 等で、過去の職員満足度調査、有休消化率のデータを基に職場改善方法、内容を検討する。
- 平成 24 年 1 月～ 職場環境改善を実施し、定期的に総括を行う。